

発表項目 (行事名)	令和7年春の全国交通安全運動「道民の集い」の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>《ポイント》 4月6日(日)から4月15日(火)までの10日間、「春の全国交通安全運動」が実施されます。 4月4日(金)は、春の全国交通安全運動の統一行動日(セーフティコール)に指定されており、当日は、元プロバスケットボール選手で、現レバンガ北海道GMの桜井良太さんをゲストとしてお招きして「道民の集い」を開催し、道民総ぐるみで交通安全に取り組むことを広く呼びかけ、交通事故防止を図ります。</p> <p>1 日時 令和7年(2025年)4月4日(金) 10:00~10:50</p> <p>2 場所 北海道庁赤れんが庁舎前庭(札幌市中央区北3条西5丁目)</p> <p>3 主催 交通安全対策七者連絡会議 (北海道、北海道教育委員会、北海道警察、札幌市 (公社)北海道交通安全推進委員会、(一財)北海道交通安全協会 (一社)北海道安全運転管理者協会)</p> <p>4 来賓 北海道議会、北海道公安委員会、北海道労働局、北海道開発局、北海道運輸局</p> <p>5 ゲスト レバンガ北海道GM <small>さくらい りょうた</small> 桜井 良太 氏</p> <p>6 参加者 関係者のみ約100名</p> <p>7 式次第 (1) 開会 (2) 主催者代表挨拶 ・北海道代表(北海道副知事) ・北海道警察代表(北海道警察本部長) (3) 来賓代表挨拶 ・北海道議会代表(北海道議会議長) (4) 交通安全メッセージ(桜井良太氏) (5) 道警音楽隊による演奏 (6) 交通安全車両出動セレモニー (7) 閉会(セレモニー) (8) 街頭啓発「黄色い旗の波運動」(総決起大会終了後~10:50)</p>		
参考	雨天の場合も実施します。 (雨天の場合、実施場所を変更する場合があります。)		
報道(取材)に当たってのお願い	取材を希望する場合は、4月3日(木)15時までにご連絡をお願いします。 なお、4月1日から担当が変更となりますので、変更後の連絡は下記担当までにご連絡をお願いします。 【4月1日以降の担当】 環境生活部くらし安全局地域安全課交通安全係(担当者:課長補佐 小野寺 努) TEL ダイヤルイン 011-204-5219 内線 24-160 公用スマホ 011-585-6103 内線 14256		
他のクラブとの関係	同時配付 (場所) 道警記者クラブ 同時レク		
担当(連絡先)	環境生活部くらし安全局道民生活課交通安全係(担当者:課長補佐 中田 智雄) TEL ダイヤルイン 011-204-5219 内線 24-160 公用スマホ 011-585-6103 内線 33528		

# 交通ルールを知る、守る。 安全・安心の第一歩!

こどもを始めとする  
歩行者が  
安全に通行できる  
道路交通環境の確保と  
正しい横断方法の実践

歩行者優先意識の徹底と  
ながら運転等の根絶や  
シートベルト・  
チャイルドシートの  
適切な使用の促進

自転車・  
特定小型原動機付自転車  
利用時の  
ヘルメット着用と  
交通ルールの遵守の徹底



## 春の全国交通安全運動

4月10日(日)は「交通事故死ゼロを目指す日」

【運動期間】 令和7年4月6日(日)～4月15日(火)



チャイルドシート着用標識  
シンボルマーク(白チャビオン)

内閣府  
交通安全  
オフィシャル  
サイト



# 4月10日(木)は「交通事故死ゼロを目指す日」です

みんなで守って  
交通事故を  
ゼロにしよう



## 1. こどもを始めとする歩行者が安全に通行できる 道路交通環境の確保と正しい横断方法の実践

### 安全で安心な交通環境の実現

- 地域全体で通学道路・生活道路における見守り活動や家庭での交通安全に関する話し合いを活発にして、安全で安心して暮らせるまちを目指しましょう。
- 生活道路では、時速30キロ規制やスムーズ横断歩道などを組み合わせた「ゾーン30プラス」の整備を進めています。

※スムーズ横断歩道とは…速度抑制効果の高い路面を盛り上げた「ハンプ」を組み合わせた横断歩道



### 歩行者も交通ルールを守ろう

- 横断時の「歩きスマホ」はとても危険です。歩行中はスマホ操作をやめ、周囲の状況に注意を払いましょう。
- 新学期が始まる春、こどもの飛び出しによる交通事故が多発傾向です。道路を横断するときには、必ず止まり、右、左、右をよく見て、車が来ていないことを確かめてから渡りましょう。



## 2. 歩行者優先意識の徹底とながら運転等の根絶や シートベルト・チャイルドシートの適切な使用の促進

### 歩行者優先意識の徹底とながら運転の根絶

- 運転中に横断歩道に近づいたら減速をして、歩行者がいれば一時停止するなど、歩行者優先意識を徹底しましょう。
- 運転中のスマホなどの操作は、注意が散漫になり判断力や反射能力を低下させます。運転だけに集中して、周囲をよく観察しましょう。



### シートベルト・チャイルドシートは体格に合わせて

- シートベルトとチャイルドシートは体格に合わせて、正しい姿勢で使用しましょう。
- 6歳以上でもチャイルドシートを使用するなど、身長\*などの体格に合わせましょう。
- ベルトは首や腹部に掛からないようにし、腰をしっかり固定させましょう。

※日本自動車工業会や日本自動車連盟においては、身長150cm未満を目安として推奨



## 3. 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と 交通ルールの遵守の徹底

### ヘルメットは命を守ります

- 自転車や特定小型原動機付自転車(いわゆる電動キックボード等)で走行中、万が一、交通事故に遭遇しても、ヘルメットを着用していれば、頭を保護し、死亡リスクを大幅に軽減させることができます。
- ヘルメットを着用することで交通安全意識も高まります。家族や友人にも「ヘルメットは命を守る」ものとして着用を呼びかけましょう。



### 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールを再確認

- 自転車や特定小型原動機付自転車にも交通ルールが定められています。
- 2024年11月1日には、自転車の「ながらスマホの禁止」や「酒気帯び運転に対する罰則」が創設されています。
- 特定小型原動機付自転車では、交通ルールを無視した交通事故が増加しています。
- 最新の交通ルールを正しく理解して、安全で安心な運転を心がけましょう。

#### 自転車安全利用五則

- 1 車道が原則、左側を通行  
歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用

【運動期間】令和7年4月6日(日)~4月15日(火)  
**春の全国交通安全運動**